

継がれる建築家の意思

JIA建築家大会2018東京に合わせて、修復塾が開催する講座です。
修復塾は建築家として、保存に関わろうとするときに必要な知見の習得を目的としています。
今年は、意思の継承手段としてのアーカイブに焦点を当てています。

2018年9月15日（土） 13：15～

集合場所：東京文化会館1階ロビー

参加費4000円（入館料、ガイド用イヤホン、資料含む）

定員25名

※お申込は8月31日までにお願ひ致します。

※一般公開見学会ですので、どなたでも参加いただけます。

第Ⅰ部：上野の山建築巡り 13：30～16：00

案内人：市川達夫（修復塾委員）

東京文化会館（設計：前川国男）-屋上を見学します。大小ホール内の見学はしません。

黒田記念館（設計：岡田信一郎）

国際子ども図書館（設計：久留正道+真水英夫他、改修設計：安藤忠雄+日建設計）

国立西洋美術館（設計：ル・コルビジエ）-外観のみ

旧東京音楽学校奏楽堂（設計：山口半六+久留正道）-外観のみ

その他

第Ⅱ部：旧岩崎邸（外壁改修中） 16：00～17：00

案内人：松井修一（旧岩崎邸庭園元センター長）

ジョサイア・コンドル設計の洋館、銘木が多く使われている和館、更に通常では入れない地下室や

撞球室なども案内していただきます。

第Ⅲ部：国立近現代建築資料館 17:00～18：30

案内人：桐原武志（主任建築資料調査官）

2012年に設置された建築資料を扱うアーカイブ施設。日本の近現代建築に関する建築資料（図面等）について、劣化・散逸・海外への流出などを防ぐことを目的として、その調査・収集・保管・公開を推進しています。坂倉準三、大高正人、吉阪隆正等著名建築家の資料が収集されています。

9月9日に終了した展示「建築からまちへ1945-1970」を特別に公開していただきます。

第Ⅳ部 懇親会 19：00～20：30

上野駅周辺 会費4000円程度で検討中

申し込み詳細は裏面をご覧ください

見学会・修復塾申込書

メール又はFAXにて申し込み下さい。尚、申し込みは8月31日までお願い致します。

申込先:公益社団法人日本建築家協会 原田譲治 FAX:03-3408-7129 jharada@jia.or.jp

申込者氏名 _____ 連絡先メールアドレス _____

JIA会員 No. _____ (_____ 支部)

建築士会 No. _____ ヘリテージM 取得 _____ 県 No. _____

「継がれる建築家の意思」の見学会を受講します(1回の参加費4000円)

修復塾の全講座を申し込みます。(9回分一括申込みの場合は32000円になります)

懇親会(会費4000円程度)

※申し込まれた方には請求書をお送りします。

※今回の見学会はA4レポート1枚程度を提出することにより、下記表の「現地講習1」とする。

全講座一覧表

	テーマ	講師名	単位数
第1回 WEB 収録	①日本における文化財保存活用計画概論-① ②日本における文化財保存活用計画概論-② ③文化遺産と建築災害	北河文化庁調査官 北河文化庁調査官 後藤 治教授	(必須) 7
第2回 WEB 収録	④国際文化遺産の保存活動の実態(ユネスコ等) ⑤文化財先進国の保存管理修復体制 ⑥庭園文化財	稲葉信子教授筑波大学 稲葉信子教授筑波大学 野村勘治京都林泉協会副会長	(必須) 7
第3回 WEB 収録	⑦修復の基礎知識と修復概論 ⑧伝統構法の修理の実際 ⑨伝統構法を支える材料と技術	長尾充教授 東京芸術大学院 足立裕司名誉教授神戸大学 上野幸夫教授 職藝学院	(必須) 7
第4回 WEB 収録	⑩在来木造と伝統構法の構造と修理 ⑪非木造の構造と修理 ⑫保存を阻む法規と各助成制度	藤田香准教授 東京大学 長谷川直司建築研究所所属 小田嶋鉄朗 横浜市整備局	(必須) 7
第5回	現地講習1 (各支部・地域開催)	各支部・地域開催の現地講習問合せ先	6.5h/1回 26
第6回	現地講習2 (各支部・地域開催)	・東北:氏家清一 se.ujiie@ujiie-architect.co.jp ・関東:笠井三義 kad@inc.email.ne.jp	
第7回	現地講習3 (各支部・地域開催)	・近畿(京都):長瀬博一 nagasehi@nifty.com 同(奈良):上嶋晴久 hull@kcn.ne.jp	
第8回	現地講習4 (各支部・地域開催)	・九州:田島正陽 tajima@tajima-architects.com	
第9回	・受講者が集合して、意見交換 ・グループ毎の発表、及び質疑応答 ・講師に依る講評		(必須) 6
			合計60
6月末日修了認定書の発行			